

三井住友・ グローバル好配当 株式オープン

【愛称:世界の豆の木】
【運用報告書(全体版)】

第37作成期 (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

第 217 期 / 第 218 期 / 第 219 期
決算日2023年6月12日 決算日2023年7月12日 決算日2023年8月14日

第 220 期 / 第 221 期 / 第 222 期
決算日2023年9月12日 決算日2023年10月12日 決算日2023年11月13日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として世界の主要国（除く日本）の上場株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバル好配当株式マザーファンド 世界の主要国の上場株式
当ファンドの運用方法	■主要国（除く日本）の好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。 ■外貨建資産については、原則として円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバル好配当株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた利子、配当収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、円換算ベース)	期中騰落率			
193期(2021年6月14日)	円	円	%		%	%	%	百万円
193期(2021年6月14日)	8,825	15	2.6	327.18	2.2	97.9	—	7,346
194期(2021年7月12日)	8,889	15	0.9	324.81	△ 0.7	98.2	—	7,338
195期(2021年8月12日)	9,173	15	3.4	330.40	1.7	99.1	—	7,523
196期(2021年9月13日)	9,018	15	△ 1.5	322.22	△ 2.5	98.4	—	7,327
197期(2021年10月12日)	9,089	15	1.0	327.31	1.6	98.1	—	7,317
198期(2021年11月12日)	9,662	15	6.5	340.92	4.2	98.0	—	7,657
199期(2021年12月13日)	9,688	15	0.4	337.88	△ 0.9	97.2	—	7,657
200期(2022年1月12日)	9,898	15	2.3	360.63	6.7	96.5	—	7,787
201期(2022年2月14日)	9,496	15	△ 3.9	354.14	△ 1.8	95.7	—	7,437
202期(2022年3月14日)	9,290	15	△ 2.0	345.38	△ 2.5	95.8	—	7,260
203期(2022年4月12日)	10,314	15	11.2	393.56	13.9	96.4	—	8,046
204期(2022年5月12日)	9,823	15	△ 4.6	381.42	△ 3.1	96.4	—	7,599
205期(2022年6月13日)	10,166	150	5.0	389.78	2.2	96.8	—	7,829
206期(2022年7月12日)	9,906	15	△ 2.4	387.93	△ 0.5	94.9	—	7,863
207期(2022年8月12日)	10,343	15	4.6	391.85	1.0	94.2	—	8,398
208期(2022年9月12日)	10,562	100	3.1	405.77	3.6	93.9	2.1	8,553
209期(2022年10月12日)	9,837	15	△ 6.7	376.63	△ 7.2	93.6	1.7	7,989
210期(2022年11月14日)	10,800	15	9.9	407.32	8.1	94.7	1.0	8,917
211期(2022年12月12日)	10,377	350	△ 0.7	409.55	0.5	94.1	0.9	8,536
212期(2023年1月12日)	10,363	15	0.0	403.24	△ 1.5	93.6	0.9	8,662
213期(2023年2月13日)	10,332	15	△ 0.2	396.42	△ 1.7	95.2	1.0	8,714
214期(2023年3月13日)	10,073	50	△ 2.0	388.18	△ 2.1	94.4	0.9	8,583
215期(2023年4月12日)	10,392	15	3.3	409.00	5.4	94.9	0.9	8,901
216期(2023年5月12日)	10,320	15	△ 0.5	405.02	△ 1.0	95.2	1.0	8,810
217期(2023年6月12日)	10,387	350	4.0	419.83	3.7	94.4	2.1	8,898
218期(2023年7月12日)	10,530	15	1.5	425.79	1.4	93.4	2.0	9,126
219期(2023年8月14日)	11,001	15	4.6	452.00	6.2	94.3	2.6	9,582
220期(2023年9月12日)	10,528	450	△ 0.2	450.82	△ 0.3	95.5	3.1	9,146
221期(2023年10月12日)	10,470	15	△ 0.4	446.82	△ 0.9	93.6	2.9	9,305
222期(2023年11月13日)	10,589	15	1.3	446.64	△ 0.0	93.3	3.0	9,465

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、2010年3月31日を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIコクサイ高配当指数		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率	(配当込み、 円換算ベース)	騰 落 率			
第217期	(期 首) 2023年5月12日	円 10,320	% -	405.02	% -	% 95.2	% 1.0
	5月末	10,601	2.7	410.85	1.4	94.9	0.9
	(期 末) 2023年6月12日	10,737	4.0	419.83	3.7	94.4	2.1
第218期	(期 首) 2023年6月12日	10,387	-	419.83	-	94.4	2.1
	6月末	10,933	5.3	439.56	4.7	93.4	2.0
	(期 末) 2023年7月12日	10,545	1.5	425.79	1.4	93.4	2.0
第219期	(期 首) 2023年7月12日	10,530	-	425.79	-	93.4	2.0
	7月末	10,940	3.9	446.51	4.9	93.4	2.7
	(期 末) 2023年8月14日	11,016	4.6	452.00	6.2	94.3	2.6
第220期	(期 首) 2023年8月14日	11,001	-	452.00	-	94.3	2.6
	8月末	11,087	0.8	453.28	0.3	93.9	3.0
	(期 末) 2023年9月12日	10,978	△0.2	450.82	△0.3	95.5	3.1
第221期	(期 首) 2023年9月12日	10,528	-	450.82	-	95.5	3.1
	9月末	10,424	△1.0	448.53	△0.5	94.2	2.9
	(期 末) 2023年10月12日	10,485	△0.4	446.82	△0.9	93.6	2.9
第222期	(期 首) 2023年10月12日	10,470	-	446.82	-	93.6	2.9
	10月末	10,055	△4.0	431.10	△3.5	93.3	2.8
	(期 末) 2023年11月13日	10,604	1.3	446.64	△0.0	93.3	3.0

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

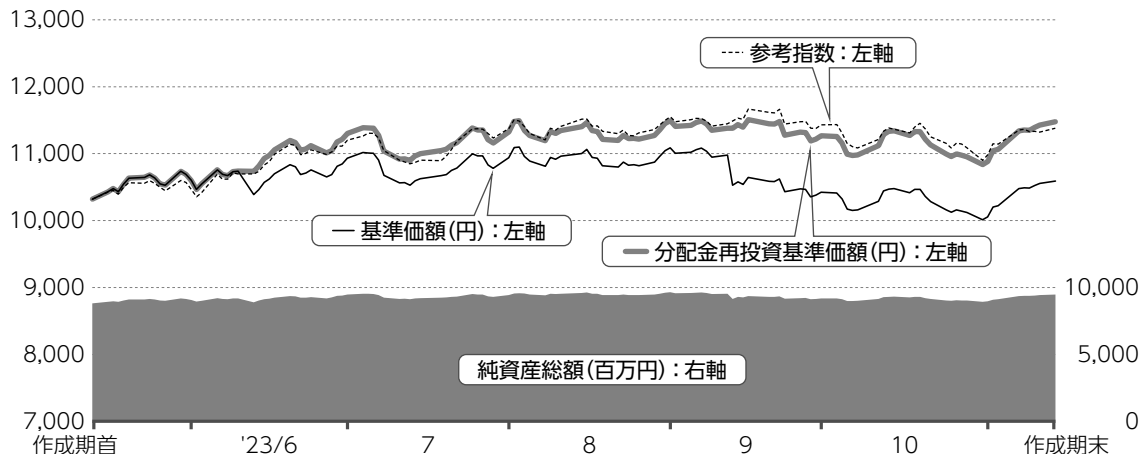
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	10,320円
作成期末	10,589円 (当作成期既払分配金860円(税引前))
騰落率	+11.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に注目した銘柄選択を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- AI技術に関わる成長期待からテクノロジー関連銘柄への物色が継続したほか、底堅い景気を背景に業績の上方修正が続き、株価が上昇したこと
- FRB(米連邦準備制度理事会)議長が追加利上げへ慎重な姿勢を見せ、11月上旬から作成期末にかけて長期金利(10年国債利回り)が低下したこと
- 保有する米国の医薬品大手や政府向けコンサル会社、社債などのオルタナ資産を主とする運用会社が良好な業績を背景に上昇したこと
- 円が米ドル、ユーロに対し下落したこと

下落要因

- 米国の物価指標の鈍化を受けて利上げの終盤が意識された一方、日銀の政策修正への警戒感が強まり、一時米ドル安・円高が進行したこと
- 事前予想を上回る経済指標や消費者物価指数から追加利上げへの懸念が広がり、長期金利が上昇したこと

投資環境について(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、円が米ドル、ユーロに対し下落しました。

株式市場

グローバルの株式市場は上昇しました。

期初から期中にかけ上昇しました。AI技術に関わる成長期待から、テクノロジー関連銘柄を中心に物色が進んだこと、消費者物価指数が鈍化する中、利上げは最終局面にあるとの見方が相場を下支えしました。業績発表では、信用不安が懸念された主要銀行に加え、大手テック銘柄や資本財などオールドエコノミー関連銘柄の決算が良好となり、株式市場の支援材料となりました。

その後、格付け会社による米国債の格下げや雇用統計など底堅い景気指標などをきっかけとした長期金利の上昇が重石となりました。加えて、中国の不動産大手のデフォルト(債務不履行)観測、中東でパレスチナの武装勢力(ハマス)がイスラエルを攻撃したことによる地政学リスクの高まりも投資家心理の圧迫となりました。

期末はF R B議長が追加利上げへ慎重な姿勢を見せ、長期金利が低下したことから反発しました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は米ドル高・円安となりました。総じて堅調な経済指標が続く中、F R Bの利上げ継続観測が強まる一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識されました。日銀の政策修正への警戒感が強まったことから一時米ドル安・円高となる局面もありました。

●ユーロ・円

ユーロ・円はユーロ高・円安となりました。E C B(欧州中央銀行)高官による利上げ継続に前向きな姿勢がみられた一方、日銀は金融緩和姿勢を維持したことから、ユーロ高・円安が進行しました。日銀の政策修正への警戒感や中東情勢の不透明感などから一時ユーロ安・円高となる局面もありました。

ポートフォリオについて(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

当ファンド

主要投資対象である「グローバル好配当株式マザーファンド」を、作成期を通じて高位に組み入れました。

グローバル好配当株式マザーファンド

配当利回りに注目しつつ、流動性や財務安定性にも留意した運用を行い、ポートフォリオ全体の配当利回りを一定水準以上に維持しました。

●株式組入比率

作成期中の株式組入比率は高位を維持しました。

●国別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米国を中心に北米の比率が小幅に上昇し、環太平洋地域が上昇する一方、欧州が低下しました。

●通貨別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米ドル、香港ドル、オーストラリアドルの比率が上昇した一方、ユーロ、イギリスポンドなどが低下しています。

●個別銘柄

米国での競争激化や規制リスクの増大と将来の企業価値への影響を検討した結果、既存の保有銘柄を売却し、同じく加熱式たばこや電子タバコなどの次世代タバコの業界大手であり、かつ米国外で事業を展開している企業への入替えを行いました。

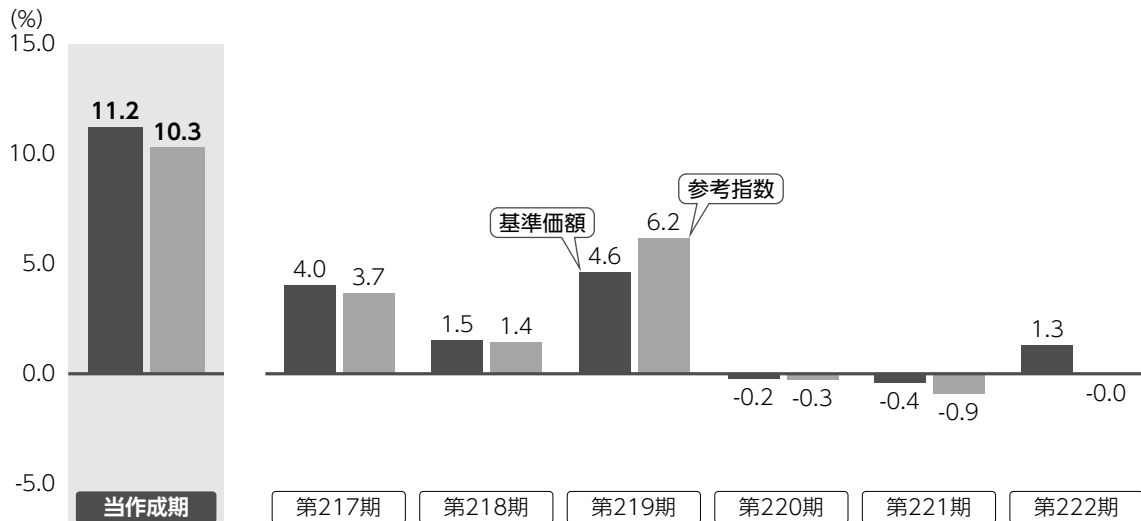
また、一部の事業における在庫調整の継続から業績の弱含みが想定される素材大手やA Iの浸透により今後の業績が懸念されるコールセンターなどの業務を請け負うITサービス企業を全売却しました。加えて、業績に鈍化がみられる高級ブランドを保有するコングロマリット(複合企業)を一部売却しました。一方、純金利収入の増加など良好な業績が続く米国の大手銀行や物件への強い需要から業績成長が続く豪州の物流リートを買増しました。

ベンチマークとの差異について(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数(配当込み、円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の騰落率対比



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。

分配金について(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。
なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期	第222期
当期分配金	350	15	15	450	15	15
(対基準価額比率)	(3.26%)	(0.14%)	(0.14%)	(4.10%)	(0.14%)	(0.14%)
当期の収益	331	15	15	18	3	15
当期の収益以外	18	-	-	431	11	-
翌期繰越分配対象額	3,523	3,662	4,125	3,694	3,683	3,720

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバル好配当株式マザーファンド」への投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。

グローバル好配当株式マザーファンド

2023年の先進国株式市場は年初来堅調に推移してきました。米国の景気後退懸念にともなう業績悪化への過度な懸念が後退し、年後半からの企業業績の上方修正期待が株価を

押し上げてきました。一方、足元では長期金利上昇が株価の重石になっています。運用チームは、景気全般に慎重な見方は崩していないものの、今年の下半期、来年の企業業績の見通しに関しては、従来よりも楽観的な見方をしています。但し、インフレ指標などの動きを受けた米国の金融政策の姿勢の変化には引き続き注意が必要と考えます。ディフェンシブ(景気変動の影響を受けにくい)事業を持つ銘柄をポートフォリオの中核に置きながら、来年以降の業績・配当面で上方修正の余地があると考えられる銘柄の新規組入や保有ウェイトの引上げを検討してまいります。

当ファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえ

で、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

- 1.「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
- 2.「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」
- 3.「今後の資本政策、特に配当を含む株主還元スタンスが明確なこと」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけでなく、今後、長

期にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。

優れた経営を実践している「質の高い」企業は配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら中長期の企業価値の成長(キャピタルゲイン)からも恩恵を受けることができます。

一部、物価下落の兆しは見られますが、当面は金融政策の変化は期待できないと考えます。現行の「引き締め局面」では、株式市場の変動性は高くなりがちです。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細 (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	77円	0.722%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は10,648円です。
(投 信 会 社)	(35)	(0.333)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.333)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.055)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.027	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.024)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	1	0.010	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.010)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	3	0.030	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.027)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	84	0.789	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

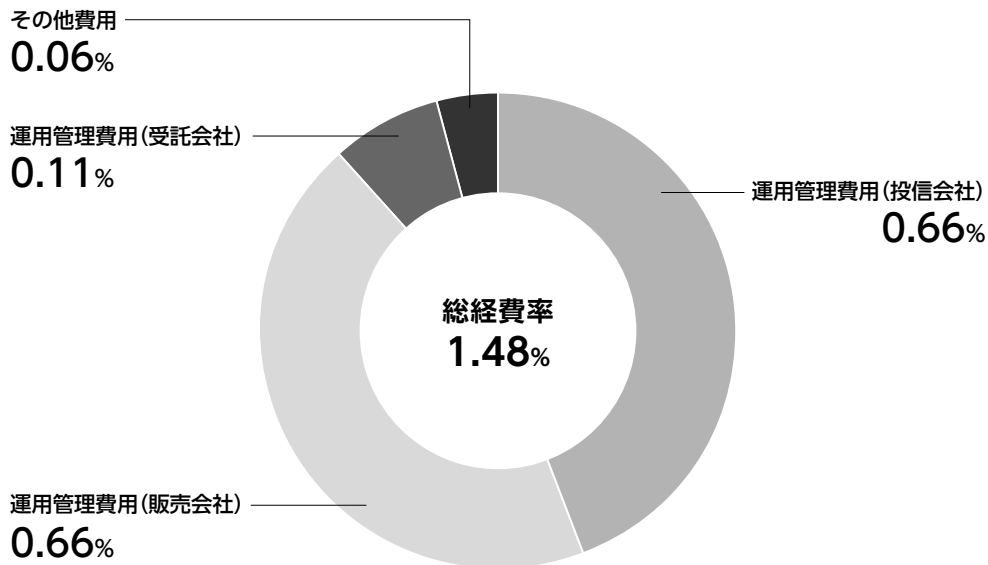
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.48%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 134,749	千円 651,792	千口 216,187	千円 1,039,529

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

項 目	当 作 成 期
	グローバル好配当株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	2,487,227千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	8,724,900千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.28

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2023年11月13日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル好配当株式マザーファンド	千口 1,976,253	千口 1,894,815	千円 9,490,563

※グローバル好配当株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は1,894,815,685口です。

■ 投資信託財産の構成

(2023年11月13日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル好配当株式マザーファンド	9,490,563	100.0
コール・ローン等、その他	2,602	0.0
投資信託財産総額	9,493,165	100.0

※グローバル好配当株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(9,121,749千円)の投資信託財産総額(9,491,421千円)に対する比率は96.1%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.71円、1カナダ・ドル=109.86円、1オーストラリア・ドル=96.35円、1香港・ドル=19.42円、1イギリス・ポンド=185.45円、1スイス・フラン=168.04円、1スウェーデン・クローナ=13.91円、1ユーロ=162.07円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年6月12日)(2023年7月12日)(2023年8月14日)(2023年9月12日)(2023年10月12日)(2023年11月13日)

項 目	第217期末	第218期末	第219期末	第220期末	第221期末	第222期末
(A) 資 産	9,214,501,146円	9,152,751,479円	9,615,645,047円	9,550,047,752円	9,335,581,331円	9,493,165,483円
コール・ローン等	2,621,393	2,243,273	3,928,090	1,313,122	1,548,395	1,724,953
グローバル好配当株式マザーファンド(評価額)	9,209,578,924	9,150,508,206	9,607,416,511	9,548,061,776	9,329,877,465	9,490,563,321
未 収 入 金	2,300,829	—	4,300,446	672,854	4,155,471	877,209
(B) 負 債	315,599,852	25,999,865	33,269,668	403,595,789	29,667,978	27,375,858
未払収益分配金	299,847,699	13,001,534	13,066,020	390,952,128	13,332,231	13,408,446
未払解約金	4,738,099	2,059,434	8,044,860	1,802,603	5,520,600	2,418,923
未払信託報酬	10,963,465	10,888,649	12,103,777	10,791,240	10,765,459	11,495,439
その他未払費用	50,589	50,248	55,011	49,818	49,688	53,050
(C) 純資産総額(A-B)	8,898,901,294	9,126,751,614	9,582,375,379	9,146,451,963	9,305,913,353	9,465,789,625
元 本	8,567,077,121	8,667,689,920	8,710,680,493	8,687,825,072	8,888,154,112	8,938,964,152
次期繰越損益金	331,824,173	459,061,694	871,694,886	458,626,891	417,759,241	526,825,473
(D) 受益権総口数	8,567,077,121口	8,667,689,920口	8,710,680,493口	8,687,825,072口	8,888,154,112口	8,938,964,152口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,387円	10,530円	11,001円	10,528円	10,470円	10,589円

※当作成期における作成期首元本額8,537,307,345円、作成期中追加設定元本額785,952,957円、作成期中一部解約元本額384,296,150円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年5月13日 至2023年6月12日) (自2023年6月13日 至2023年7月12日) (自2023年7月13日 至2023年8月14日) (自2023年8月15日 至2023年9月12日) (自2023年9月13日 至2023年10月12日) (自2023年10月13日 至2023年11月13日)

項 目	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期	第222期
(A) 配 当 等 取 益	△ 81円	△ 284円	△ 159円	△ 303円	△ 95円	△ 17円
受 取 利 息	—	16	2	9	10	—
支 払 利 息	△ 81	△ 300	△ 161	△ 312	△ 105	△ 17
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	366,510,465	143,526,955	428,353,010	△ 9,094,519	△ 24,880,573	132,802,043
売 買 益	368,010,555	147,826,045	431,367,582	608,803	383,146	132,952,284
売 買 損	△ 1,500,090	△ 4,299,090	△ 3,014,572	△ 9,703,322	△ 25,263,719	△ 150,241
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,014,054	△ 10,938,897	△ 12,158,788	△ 10,841,047	△ 10,815,137	△ 11,548,488
(D) 当 期 損 益 (A+B+C)	355,496,330	132,587,774	416,194,063	△ 19,935,869	△ 35,695,805	121,253,538
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,315,282,329	2,347,923,081	2,440,356,049	2,815,852,448	2,394,544,944	2,337,323,318
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,039,106,787	△2,008,447,627	△1,971,789,206	△1,946,337,560	△1,927,757,667	△1,918,342,937
(配当等相当額)	(647,609,939)	(706,434,155)	(749,820,688)	(768,507,993)	(853,325,410)	(880,810,012)
(売買損益相当額)	(△2,686,716,726)	(△2,714,881,782)	(△2,721,609,894)	(△2,714,845,553)	(△2,781,083,077)	(△2,799,152,949)
(G) 合 計 (D + E + F)	631,671,872	472,063,228	884,760,906	849,579,019	431,091,472	540,233,919
(H) 収 益 分 配 金	△ 299,847,699	△ 13,001,534	△ 13,066,020	△ 390,952,128	△ 13,332,231	△ 13,408,446
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	331,824,173	459,061,694	871,694,886	458,626,891	417,759,241	526,825,473
追 加 信 託 差 損 益 金	△2,039,106,787	△2,008,447,627	△1,971,789,206	△1,946,337,560	△1,927,757,667	△1,918,342,937
(配当等相当額)	(647,733,430)	(706,639,002)	(750,026,114)	(768,615,188)	(853,541,520)	(880,827,862)
(売買損益相当額)	(△2,686,840,217)	(△2,715,086,629)	(△2,721,815,320)	(△2,714,952,748)	(△2,781,299,187)	(△2,799,170,799)
分 配 準 備 積 立 金	2,370,930,960	2,467,509,321	2,843,484,092	2,441,076,672	2,420,078,982	2,445,168,410
繰 越 損 益 金	—	—	—	△ 36,112,221	△ 74,562,074	—

※有価証券売却損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期	第222期
(a) 経費控除後の配当等収益	26,275,686円	12,067,794円	16,944,127円	16,176,352円	2,912,302円	3,474,328円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	257,373,653	120,519,980	399,249,936	0	0	43,480,690
(c) 収益調整金	647,733,430	706,639,002	750,026,114	768,615,188	853,541,520	880,827,862
(d) 分配準備積立金	2,387,129,320	2,347,923,081	2,440,356,049	2,815,852,448	2,430,498,911	2,411,621,838
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,318,512,089	3,187,149,857	3,606,576,226	3,600,643,988	3,286,952,733	3,339,404,718
1万口当たり当期分配対象額	3,873.56	3,677.05	4,140.41	4,144.47	3,698.13	3,735.78
(f) 分配金	299,847,699	13,001,534	13,066,020	390,952,128	13,332,231	13,408,446
1万口当たり分配金	350	15	15	450	15	15

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期	第222期
	350円	15円	15円	450円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバル好配当株式マザーファンド

第37作成期（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年5月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・世界の主要国の上場株式の中から好配当銘柄に分散投資を行い、配当収入等による安定収益に加え、中長期的な信託財産の成長を狙います。・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

グローバル好配当株式マザーファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIコクサイ高配当指数		株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期 騰落率	(配当込み、 円換算ベース)	期 騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
193期(2021年6月14日)	33,944	2.8	327.18	2.2	97.6	—	7,368
194期(2021年7月12日)	34,286	1.0	324.81	△ 0.7	97.9	—	7,358
195期(2021年8月12日)	35,485	3.5	330.40	1.7	98.8	—	7,544
196期(2021年9月13日)	34,987	△ 1.4	322.22	△ 2.5	98.1	—	7,348
197期(2021年10月12日)	35,360	1.1	327.31	1.6	97.8	—	7,337
198期(2021年11月12日)	37,694	6.6	340.92	4.2	97.7	—	7,678
199期(2021年12月13日)	37,899	0.5	337.88	△ 0.9	96.9	—	7,678
200期(2022年1月12日)	38,823	2.4	360.63	6.7	96.2	—	7,808
201期(2022年2月14日)	37,355	△ 3.8	354.14	△ 1.8	95.5	—	7,459
202期(2022年3月14日)	36,643	△ 1.9	345.38	△ 2.5	95.6	—	7,279
203期(2022年4月12日)	40,789	11.3	393.56	13.9	96.1	—	8,067
204期(2022年5月12日)	38,951	△ 4.5	381.42	△ 3.1	96.1	—	7,620
205期(2022年6月13日)	40,958	5.2	389.78	2.2	95.2	—	7,955
206期(2022年7月12日)	40,017	△ 2.3	387.93	△ 0.5	94.6	—	7,883
207期(2022年8月12日)	41,892	4.7	391.85	1.0	94.0	—	8,420
208期(2022年9月12日)	43,237	3.2	405.77	3.6	92.9	2.1	8,644
209期(2022年10月12日)	40,381	△ 6.6	376.63	△ 7.2	93.4	1.7	8,011
210期(2022年11月14日)	44,451	10.1	407.32	8.1	94.4	1.0	8,940
211期(2022年12月12日)	44,199	△ 0.6	409.55	0.5	91.0	0.9	8,834
212期(2023年1月12日)	44,261	0.1	403.24	△ 1.5	93.4	0.9	8,684
213期(2023年2月13日)	44,247	△ 0.0	396.42	△ 1.7	94.9	1.0	8,737
214期(2023年3月13日)	43,402	△ 1.9	388.18	△ 2.1	93.9	0.9	8,635
215期(2023年4月12日)	44,890	3.4	409.00	5.4	94.7	0.9	8,924
216期(2023年5月12日)	44,701	△ 0.4	405.02	△ 1.0	94.9	1.0	8,834
217期(2023年6月12日)	46,563	4.2	419.83	3.7	91.2	2.0	9,209
218期(2023年7月12日)	47,329	1.6	425.79	1.4	93.2	2.0	9,150
219期(2023年8月14日)	49,577	4.7	452.00	6.2	94.0	2.6	9,607
220期(2023年9月12日)	49,530	△ 0.1	450.82	△ 0.3	91.5	2.9	9,548
221期(2023年10月12日)	49,392	△ 0.3	446.82	△ 0.9	93.3	2.9	9,329
222期(2023年11月13日)	50,087	1.4	446.64	△ 0.0	93.0	3.0	9,490

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、2010年3月31日を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIコクサイ高配当指数 (配当込み、 円換算ベース)		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第217期	(期 首) 2023年5月12日	円 44,701	% -	405.02	% -	% 94.9	% 1.0
	5月末	45,952	2.8	410.85	1.4	94.9	0.9
	(期 末) 2023年6月12日	46,563	4.2	419.83	3.7	91.2	2.0
第218期	(期 首) 2023年6月12日	46,563	-	419.83	-	91.2	2.0
	6月末	49,048	5.3	439.56	4.7	93.4	2.0
	(期 末) 2023年7月12日	47,329	1.6	425.79	1.4	93.2	2.0
第219期	(期 首) 2023年7月12日	47,329	-	425.79	-	93.2	2.0
	7月末	49,208	4.0	446.51	4.9	93.4	2.7
	(期 末) 2023年8月14日	49,577	4.7	452.00	6.2	94.0	2.6
第220期	(期 首) 2023年8月14日	49,577	-	452.00	-	94.0	2.6
	8月末	49,998	0.8	453.28	0.3	93.8	3.0
	(期 末) 2023年9月12日	49,530	△0.1	450.82	△0.3	91.5	2.9
第221期	(期 首) 2023年9月12日	49,530	-	450.82	-	91.5	2.9
	9月末	49,081	△0.9	448.53	△0.5	94.1	2.9
	(期 末) 2023年10月12日	49,392	△0.3	446.82	△0.9	93.3	2.9
第222期	(期 首) 2023年10月12日	49,392	-	446.82	-	93.3	2.9
	10月末	47,472	△3.9	431.10	△3.5	93.3	2.8
	(期 末) 2023年11月13日	50,087	1.4	446.64	△0.0	93.0	3.0

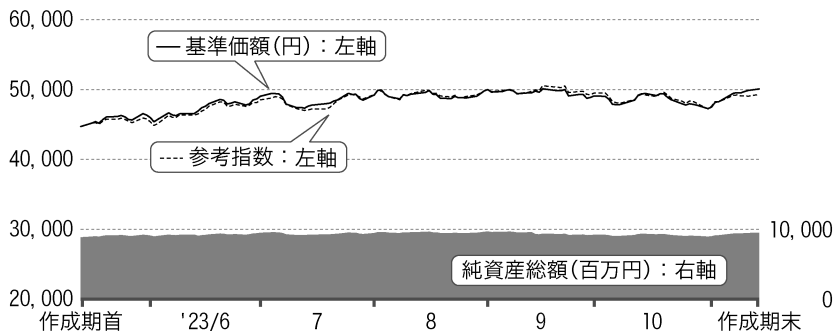
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

基準価額等の推移



作成期首	44,701円
作成期末	50,087円
騰落率	+12.0%

※参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因 (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

当ファンドは、日本を除く世界の主要国の上場株式の中から、配当利回りと配当成長力に注目した銘柄選択を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI技術に関わる成長期待からテクノロジー関連銘柄への物色が継続したほか、底堅い景気を背景に業績の上方修正が続き、株価が上昇したこと ・ FRB（米連邦準備制度理事会）議長が追加利上げへ慎重な姿勢を見せ、11月上旬から作成期末にかけて長期金利（10年国債利回り）が低下したこと ・ 保有する米国の医薬品大手や政府向けコンサル会社、社債などのオルタナ資産を主とする運用会社が良好な業績を背景に上昇したこと ・ 円が米ドル、ユーロに対し下落したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国の物価指標の鈍化を受けて利上げの終盤が意識された一方、日銀の政策修正への警戒感が強まり、一時米ドル安・円高が進行したこと ・ 事前予想を上回る経済指標や消費者物価指数から追加利上げへの懸念が広がり、長期金利が上昇したこと

▶ 投資環境について (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、円が米ドル、ユーロに対し下落しました。

株式市場

グローバルの株式市場は上昇しました。

期初から期中にかけ上昇しました。AI技術に関わる成長期待から、テクノロジー関連銘柄を中心に物色が進んだこと、消費者物価指数が鈍化する中、利上げは最終局面にあるとの見方が相場を下支えしました。業績発表では、信用不安が懸念された主要銀行に加え、大手テック銘柄や資本財などオールドエコノミー関連銘柄の決算が良好となり、株式市場の支援材料となりました。

その後、格付け会社による米国債の格下げや雇用統計など底堅い景気指標などをきっかけとした長期金利の上昇が重石となりました。加えて、中国の不動産大手のデフォルト（債務不履行）観測、中東でパレスチナの武装勢力（ハマス）がイスラエルを攻撃したことによる地政学リスクの高まりも投資家心理の圧迫となりました。

期末はFRB議長が追加利上げへ慎重な姿勢を見せ、長期金利が低下したことから反発しました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は米ドル高・円安となりました。総じて堅調な経済指標が続く中、FRBの利上げ継続観測が強まる一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識されました。日銀の政策修正への警戒感が強まったことから一時米ドル安・円高となる局面もありました。

●ユーロ・円

ユーロ・円はユーロ高・円安となりました。ECB（欧州中央銀行）高官による利上げ継続に前向きな姿勢がみられた一方、日銀は金融緩和姿勢を維持したことから、ユーロ高・円安が進行しました。日銀の政策修正への警戒感や中東情勢の不透明感などから一時ユーロ安・円高となる局面もありました。

▶ ポートフォリオについて (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

配当利回りに注目しつつ、流動性や財務安定性にも留意した運用を行い、ポートフォリオ全体の配当利回りを一定水準以上に維持しました。

株式組入比率

作成期中の株式組入比率は高位を維持しました。

国別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米国を中心に北米の比率が小幅に上昇し、環太平洋地域が上昇する一方、欧州が低下しました。

通貨別配分

個別銘柄の売買の結果ではありますが、米ドル、香港ドル、オーストラリアドルの比率が上昇した一方、ユーロ、イギリスポンドなどが低下しています。

個別銘柄

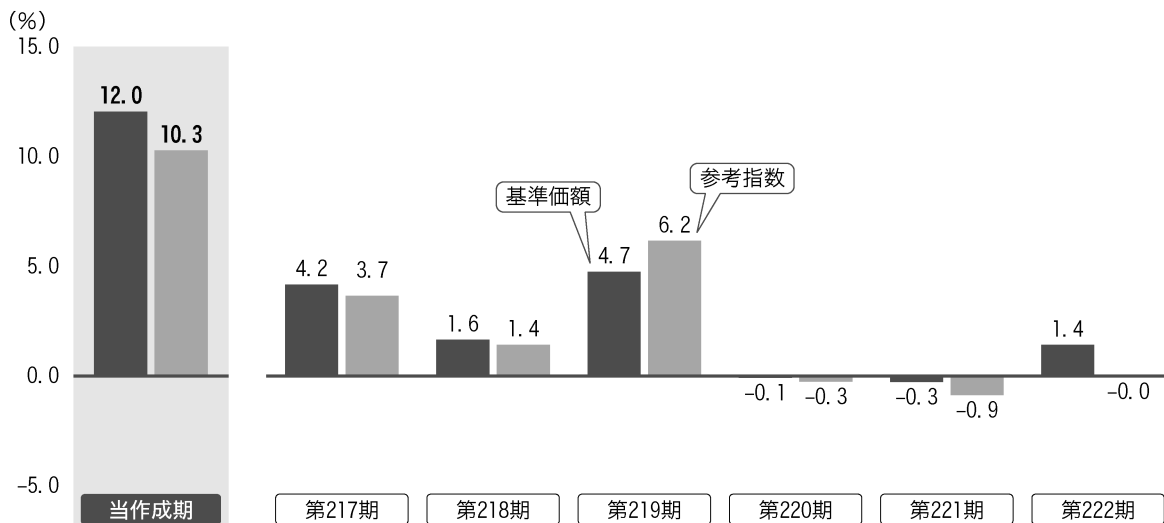
米国での競争激化や規制リスクの増大と将来の企業価値への影響を検討した結果、既存の保有銘柄を売却し、同じく加熱式たばこや電子タバコなどの次世代タバコの業界大手であり、かつ米国外で事業を展開している企業への入替えを行いました。

また、一部の事業における在庫調整の継続から業績の弱含みが想定される素材大手やAIの浸透により今後の業績が懸念されるコールセンターなどの業務を請け負うITサービス企業を全売却しました。加えて、業績に鈍化がみられる高級ブランドを保有するコングロマリット（複合企業）を一部売却しました。一方、純金利収入の増加など良好な業績が続く米国の大手銀行や物件への強い需要から業績成長が続く豪州の物流リートを買増しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIコクサイ高配当指数（配当込み、円換算ベース）を設けています。記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の騰落率対比



2 今後の運用方針

2023年の先進国株式市場は年初来堅調に推移してきました。米国の景気後退懸念にともなう業績悪化への過度な懸念が後退し、年後半からの企業業績の上方修正期待が株価を押し上げてきました。一方、足元では長期金利上昇が株価の重石になっています。運用チームは、景気全般に慎重な見方は崩していないものの、今年の下半期、来年の企業業績の見通しに関しては、従来よりも楽観的な見方をしています。但し、インフレ指標などの動きを受けた米国の金融政策の姿勢の変化には引き続き注意が必要と考えます。ディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）事業を持つ銘柄をポートフォリオの中核に置きながら、来年以降の業績・配当面で上方修正の余地があると考える銘柄の新規組入や保有ウェイトの上げを検討してまいります。

当ファンドは、主に配当利回りに着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、世界各国の市場平均と比べて相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などに注目し、不透明な経済環境でも増配の継続が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実度が高いこと」
3. 「今後の資本政策、特に配当を含む株主還元のスタンスが明確なこと」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけではなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」が重要です。

優れた経営を実践している「質の高い」企業は配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら中長期の企業価値の成長（キャピタルゲイン）からも恩恵を受けることができます。

一部、物価下落の兆しは見られますが、当面は金融政策の変化は期待できないと考えます。現行の「引き締め局面」では、株式市場の変動性は高くなりがちです。このような環境の下、安定的な値動きや配当収益という安心感を通じた「好配当株」投資が引き続き注目される展開を予想します。

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	13円 (11) (2)	0.027% (0.023) (0.004)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	5 (5)	0.010 (0.010)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	13 (13) (0)	0.027 (0.027) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	31	0.064	

期中の平均基準価額は48,383円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

(1)株 式

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 269	千アメリカ・ドル 4,107	百株 457.76	千アメリカ・ドル 5,924
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 -	千オーストラリア・ドル -	百株 7.25	千オーストラリア・ドル 31
	香 港	百株 1,200	千香港・ドル 11,665	百株 75	千香港・ドル 517
	イ ギ リ ス	百株 120	千イギリス・ポンド 673	百株 271.96	千イギリス・ポンド 744
	ス イ ス	百株 -	千スイス・フラン -	百株 1.38	千スイス・フラン 34
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 -	千スウェーデン・クローナ -	百株 4.09	千スウェーデン・クローナ 100
国	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	オ ラ ン ダ	360	482	22.85	53

グローバル好配当株式マザーファンド

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	フ ラ ン ス	-	-	87.06	2,371
	ド イ ツ	-	-	258.13	487
	ス ペ イ ン	-	-	9.74	10
	オ ー ス ト リ ア	-	-	4.48	18

※金額は受渡し代金。

(2)投資信託証券

			当 作 成 期			
			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	オーストラリア	GOODMAN GROUP	□ 84,757	千オーストラリア・ドル 1,722	□ 2,568	千オーストラリア・ドル 59

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

項 目	当 作 成 期
(a) 作成期中の株式売買金額	2,487,227千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	8,724,900千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.28

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年5月13日から2023年11月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

グローバル好配当株式マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2023年11月13日現在)

(1) 外国株式

銘柄	作成期首		作成期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
JPMORGAN CHASE & CO	92.21	139.44	2,041	309,764	銀行
BROADCOM INC	28.74	28.18	2,698	409,357	半導体・半導体製造装置
EXXON MOBIL CORP	271.7	266.4	2,763	419,311	エネルギー
AMERICAN WATER WORKS CO INC	86.28	84.6	1,044	158,508	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	226.25	221.84	1,223	185,575	公益事業
HOME DEPOT INC	49.31	60.12	1,753	265,953	一般消費財・サービス流通・小売り
ELI LILLY & CO	19.69	22.25	1,329	201,759	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	184.19	180.6	2,275	345,225	商業・専門サービス
MCDONALD'S CORP	69.74	69.74	1,867	283,328	消費者サービス
MERCK & CO. INC.	261.81	222.81	2,259	342,723	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	—	82.36	738	112,078	食品・飲料・タバコ
ARES MANAGEMENT CORP - A	155	151.98	1,637	248,437	金融サービス
PROCTER & GAMBLE CO/THE	28.82	28.26	427	64,914	家庭用品・パーソナル用品
PEPSICO INC	87.56	85.85	1,433	217,401	食品・飲料・タバコ
CHEVRON CORP	159.94	156.82	2,241	340,094	エネルギー
TEXAS INSTRUMENTS INC	99.46	97.52	1,435	217,764	半導体・半導体製造装置
UNITEDHEALTH GROUP INC	30.14	29.55	1,599	242,626	ヘルスケア機器・サービス
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	80.2	—	—	—	銀行
BANK OF AMERICA CORP	112.15	—	—	—	銀行
ANALOG DEVICES INC	87.78	86.07	1,483	225,009	半導体・半導体製造装置
AVERY DENNISON CORP	68.08	—	—	—	素材
MICROSOFT CORP	24.24	20.14	744	112,950	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	2,223.29 21	2,034.53 19	30,998 —	4,702,785 <49.6%>
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
BHP GROUP LTD	372.13	364.88	1,651	159,152	素材
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	372.13 1	364.88 1	1,651 —	159,152 <1.7%>
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
AIA GROUP LTD	2,050	2,010	13,939	270,702	保険
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	—	1,175	8,460	164,293	資本財
BOC AVIATION LTD	500	490	2,552	49,577	資本財
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	2,550 2	3,675 3	24,952 —	484,572 <5.1%>
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
ASHTAD GROUP PLC	180	294.15	1,448	268,713	資本財
ASTRAZENECA PLC	121.81	119.44	1,205	223,494	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	258.95	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ANGLO AMERICAN PLC	245.66	240.87	486	90,165	素材
小計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	806.42 4	654.46 3	3,140 —	582,373 <6.1%>

グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄		作成期首		作成期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス) PARTNERS GROUP HOLDING AG SIKA AG-REG		百株 10.7 71	百株 10.7 69.62	千スイス・フラン 1,123 1,566	千円 188,792 263,226	金融サービス 素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	81.7 2	80.32 2	2,689 -	452,019 <4.8%>	
(スウェーデン) ASSA ABLOY AB-B		百株 210	百株 205.91	千スウェーデン・クローナ 5,050	千円 70,259	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	210 1	205.91 1	5,050 -	70,259 <0.7%>	
(ユーロ・・・オランダ) ING GROEP NV ASML HOLDING NV		百株 791.3 21	百株 1,128.86 20.59	千ユーロ 1,372 1,251	千円 222,472 202,890	銀行 半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	812.3 2	1,149.45 2	2,624 -	425,363 <4.5%>	
(ユーロ・・・フランス) TOTALENERGIES SE TELEPERFORMANCE AIR LIQUIDE SA SCHNEIDER ELECTRIC SE L'OREAL LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI		百株 365.96 56.58 95 133.16 46 30.11	百株 358.83 - 93.15 130.56 45.1 12.11	千ユーロ 2,226 - 1,551 2,099 1,868 832	千円 360,797 - 251,513 340,250 302,790 134,854	エネルギー 商業・専門サービス 素材 資本財 家庭用品・パーソナル用品 耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	726.81 6	639.75 5	8,577 -	1,390,205 <14.6%>	
(ユーロ・・・ドイツ) DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		百株 1,170	百株 911.87	千ユーロ 1,954	千円 316,780	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,170 1	911.87 1	1,954 -	316,780 <3.3%>	
(ユーロ・・・スペイン) IBERDROLA SA		百株 500	百株 490.26	千ユーロ 522	千円 84,621	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	500 1	490.26 1	522 -	84,621 <0.9%>	
(ユーロ・・・オーストリア) BAWAG GROUP AG		百株 230	百株 225.52	千ユーロ 994	千円 161,258	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	230 1	225.52 1	994 -	161,258 <1.7%>	
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,439.11 11	3,416.85 10	14,674 -	2,378,229 <25.1%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,682.65 42	10,431.95 39	- -	8,829,392 <93.0%>	

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

グローバル好配当株式マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘柄		作成期首		作成期末		組入比率
		口数	口数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア) GOODMAN GROUP		口 47,016	口 129,205	千オーストラリア・ドル 2,907	千円 280,100	% 3.0
小計	口数・金額	47,016	129,205	2,907	280,100	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.0%>	
合計	口数・金額	47,016	129,205	—	280,100	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.0%>	

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2023年11月13日現在)

項目	作成期末	
	評価額	比率
株式	千円 8,829,392	% 93.0
投資証券	280,100	3.0
コール・ローン等、その他	381,928	4.0
投資信託財産総額	9,491,421	100.0

※作成期末における外貨建資産(9,121,749千円)の投資信託財産総額(9,491,421千円)に対する比率は96.1%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.71円、1カナダ・ドル=109.86円、1オーストラリア・ドル=96.35円、1香港・ドル=19.42円、1イギリス・ポンド=185.45円、1スイス・フラン=168.04円、1スウェーデン・クローナ=13.91円、1ユーロ=162.07円です。

グローバル好配当株式マザーファンド

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年6月12日) (2023年7月12日) (2023年8月14日) (2023年9月12日) (2023年10月12日) (2023年11月13日)

項目	第217期末	第218期末	第219期末	第220期末	第221期末	第222期末
(A) 資産	9,211,828,171円	9,150,568,575円	9,611,767,921円	9,548,828,858円	9,333,993,171円	9,491,421,579円
コール・ローン等	389,871,072	434,195,711	312,859,946	489,260,111	349,067,664	378,804,542
株式(評価額)	8,402,690,627	8,526,817,423	9,034,004,248	8,738,858,075	8,706,798,321	8,829,392,830
投資証券(評価額)	184,091,651	185,573,879	250,219,731	280,693,017	273,740,638	280,100,289
未収入金	215,897,041	—	—	9,696,468	—	—
未収配当金	19,277,780	3,981,562	14,683,996	30,321,187	4,386,548	3,123,918
(B) 負債	2,301,956	1,691	4,303,429	675,443	4,156,699	878,192
未払解約金	2,300,829	—	4,300,446	672,854	4,155,471	877,209
その他未払費用	1,127	1,691	2,983	2,589	1,228	983
(C) 純資産総額(A-B)	9,209,526,215	9,150,566,884	9,607,464,492	9,548,153,415	9,329,836,472	9,490,543,387
元本	1,977,874,906	1,933,382,959	1,937,877,748	1,927,733,046	1,888,945,065	1,894,815,685
次期繰越損益金	7,231,651,309	7,217,183,925	7,669,586,744	7,620,420,369	7,440,891,407	7,595,727,702
(D) 受益権総口数	1,977,874,906口	1,933,382,959口	1,937,877,748口	1,927,733,046口	1,888,945,065口	1,894,815,685口
1万口当たり基準価額(C/D)	46,563円	47,329円	49,577円	49,530円	49,392円	50,087円

※当作成期における作成期首元本額1,976,253,526円、作成期中追加設定元本額134,749,516円、作成期中一部解約元本額216,187,357円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※作成期末における元本の内訳は、三井住友・グローバル好配当株式オープン1,894,815,685円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■損益の状況

(自2023年5月13日) (自2023年6月13日) (自2023年7月13日) (自2023年8月15日) (自2023年9月13日) (自2023年10月13日)
 至2023年6月12日 至2023年7月12日 至2023年8月14日 至2023年9月12日 至2023年10月12日 至2023年11月13日

項目	第217期	第218期	第219期	第220期	第221期	第222期
(A) 配当等収益	27,052,096円	12,708,313円	17,541,523円	27,064,228円	13,724,038円	3,835,022円
受取配当金	27,047,466	12,710,791	17,539,356	27,047,879	13,707,482	3,817,606
受取利息	21,062	20,713	22,864	34,221	27,032	22,998
支払利息	△ 16,432	△ 23,191	△ 20,697	△ 17,872	△ 10,476	△ 5,582
(B) 有価証券売買損益	341,244,798	134,680,170	414,104,531	△ 35,999,551	△ 38,514,629	129,294,714
売買益	545,530,546	295,097,635	594,413,062	231,508,437	254,093,082	305,004,331
売買損	△ 204,285,748	△ 160,417,465	△ 180,308,531	△ 267,507,988	△ 292,607,711	△ 175,709,617
(C) その他費用等	△ 407,617	△ 387,863	△ 361,163	△ 435,416	△ 454,937	△ 456,561
(D) 当期損益金(A+B+C)	367,889,277	147,000,620	431,284,891	△ 9,370,739	△ 25,245,528	132,673,175
(E) 前期繰越損益金	6,857,795,478	7,231,651,309	7,217,183,925	7,669,586,744	7,620,420,369	7,440,891,407
(F) 解約差損益金	△ 41,967,831	△ 275,984,402	△ 81,334,556	△ 61,858,630	△ 331,253,252	△ 30,943,921
(G) 追加信託差損益金	47,934,385	114,516,398	102,452,484	22,062,994	176,969,818	53,107,041
(H) 合計(D+E+F+G)	7,231,651,309	7,217,183,925	7,669,586,744	7,620,420,369	7,440,891,407	7,595,727,702
次期繰越損益金(H)	7,231,651,309	7,217,183,925	7,669,586,744	7,620,420,369	7,440,891,407	7,595,727,702

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。